

「制作協力 日刊自動車新聞」

自動車盗難、再び増加傾向

技術進化に合わせ 取締強化や厳罰化急務
手口も高度に

警察庁の調査によると、全国で年間約5千件超の自動車盗難が発生している。「CANインベーター」などデジタル技術を使った新手法の盗難手口が登場し、犯罪組織による盗難車両の不正な転売や輸出も少なくない。盗難防止機器などの予防対策の普及促進に加えて、当局による取り締まりの強化や厳罰化など、さらなる対策強化も求められる。

自動車盗難の防止対策については、行政機関と自動車関連団体で構成する「自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム」が、ユーザーに対する防犯指導や啓発活動などに取り組んできた。

警察庁が6月に公表したデータによると、警察が被害発生を確認した2022年の自動車盗難認知件数は前年比10・7%増の5万734件だった。ピーク時の03年（6万4223件）から大幅に減少している。検挙率は11年（33・2%）から緩やかに上昇

自治体トップら自動車「国内投資引き出すために」 税制抜本見直し訴え

2024年度の税制改正に向け、自動車関連産業が多く立地する自治体のトップらが政府・与党に対する要望活動を始めた。保有を含めた自動車ユーザーの税負担の軽減や簡素化に加え、自動車産業の投資を引き出す戦略的な税制度の議論を求める。一定の市場規模を伴う自動車産業の競争力を高めることが、雇用や税収の安定確保、地域経済の成長などにつながると政府・与党に訴える。自動車メーカーの工場などが集積する自治体の8知事・2市長は連名で、24年度税制改正における「自動車諸税の抜本的な見直しを求める緊急声明」を公表。愛知県の太田秀章知事が代表して関係省庁などを訪問

・6%から22年には16・9%と上昇している。

警察庁は、自動車盗難の犯罪実態として▽犯罪グループが組織的に犯行に関与▽周囲を鉄壁などで囲まれたヤードなどで不正に解体▽海外に不正輸出▽他の自動車と合体させての販売・流通▽犯罪組織などの資金源化などを指摘している。盗難された自動車は部品ごとに不正に解体・販売、輸出されることで、所有者に返還される率は現状25%程度にとどまり、車が所有者の元に戻ってく



車載カメラに搭載した駐車監視機能で車を見守る（パイオニア）

ることは少ないのが現状だ。

こうした相次ぐ自動車盗難被害の現状に対し、市販用品業界でも価格帯や機能に応じてさまざまな盗難防止装置を市場投入している。



ーターネットワークに専用の装置を使って侵入し、車を制御する電子制御ユニット（ECU）を乗っ取ってドアロック解除やエンジン始動を行うCANインベーターなど新たな盗難手口が増える中、盗難防止装置においても通信技術の活用が進んでいる。車載機器に通信機能を搭載し、衝撃を検知した場合などにユーザーのスマートフォン（スマホ）などに通知する機能だ。車両の全地球測位システム（GPS）情報なども送信し、盗難被害に遭った自動車を追跡することも可能としている。

パイオニアなどでは、車載カメラ

に搭載した駐車時監視機能を活用して、リアルタイムの車両映像をユーザーが確認できる。

ハンドルロックも効果的な盗難防止装置だ。価格が比較的安価で入手しやすいことや、防犯対策が実際に目に見えて解除に時間を要することなどで盗難の抑止効果が期待できる。こうした盗難防止装置は、単独よりも複数を組み合わせることでより防犯効果を高めることができるという。

自動車盗難被害は、新車の長納期に伴う中古車価格の高騰や海外における日本車人気などから再び増加する可能性もある。組織的犯罪の厳罰化や抑止力強化、盗難防止装置の普及促進、盗難自動車や自動車部品の不正輸出防止対策など課題は山積みだ。海外で発見された盗難車の被害回復支援についても被害者団体などから早期実現の要望が挙がっており、自動車盗難対策に関する法改正や官民連携の取り組み強化が求められている。

と大きな税収減につながる」と反対した。

一方で議論に際しては、地方の財政に影響を及ぼさず、減収額に見合った安定的な代替財源を制度的に確保することも求めた。

大村知事は、鈴木淳司総務相、石井拓経済産業政務官と新藤義孝経済再生担当相に要請書を手渡した。

バードビュー

2024年F1日本グランプリのチケットが12月10日に発売される。

来年は4月開催となるだけに、早くもチケット購入が可能になる。サーキット運営会社は、これを機に電子チケットに変え、公式の売り渡しサービス「リセラーサービス」も導

入する。

チケット販売が社会問題となる中、いずれも時代に合わせた取り組みだが、古いレースファンとしては「もぎりチケット」がなくなるのは寂しい。若い頃に出かけた全国主要サーキットの半券が今でも残っている。デザインはサーキットごとに異なり、見たときに当時の様子が思い浮かぶ。半券も立派な思い出だ。

「しんらい」と「あんしん」をお届けします。

北自共の総合自動車共済・自賠責共済

全道に安心のサービス拠点

1事故1担当者制

1つの事故に対して1人の専任担当者が担当

充実のロードサービス

24時間365日対応・等級に影響なし

安心の事故対応力

事故解決の専門家が素早く対応



あんしん・ゆとり・たすけあい みなさまのカーライフをサポートします!!

北海道自動車共済協同組合

〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2

☎011-721-5233

電話の受付時間 平日9:00～17:15

FAX:011-721-0801

<https://www.hokujikyo.jp>



新しい技術と信用のトップメーカー

自動車ナンバープレート

小松自動車工業株式会社

札幌営業所
及 工 場

札幌市東区北30条東1丁目1-1
〒065-0030 電話 011-752-8592(代表)

本 社
及 工 場

東京都品川区東品川4丁目8番12号
〒140-0002 電話 03-3474-0211(大代表)

釧路



令和5年度 選任前研修開催

北海道運輸局釧路運輸支局

北海道運輸局釧路運輸支局(山北陸巳支局長)は、資格取得となるための整備管理者選任前研修を11月8日(水)13時30分に釧路生涯学習センターまなぼとと第8階学習室(802・803号室)にて開催した。

研修は、北海道運輸局釧路運輸支局の尾藤秀幸検査整備保安担当より挨拶が述べられ、次いで野原純平検査整備保安担当より整備管理者となるための、道路運送車両法に基づき①選任及び届出、②管理者の権限、③

日常点検、④定期点検、⑤自動車事故報告、⑥保安基準等、その他基本的事項についてパソコンを使用し、今回は新たな趣向として機械音声を

研修は、北海道運輸局釧路運輸支局の尾藤秀幸検査整備保安担当より挨拶が述べられ、次いで野原純平検査整備保安担当より整備管理者となるための、道路運送車両法に基づき①選任及び届出、②管理者の権限、③日常点検、④定期点検、⑤自動車事故報告、⑥保安基準等、その他基本的事項についてパソコンを使用し、今回は新たな趣向として機械音声を

介護制度のご案内

交通事故により重度の後遺障害(脳損・脊損)を負い介護を要する方へ、国の資金により介護料を支給致します。

- ☆対象者自動車(バイク含む)事故により、脳、脊髄、または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方(自損・他損は問いません)
- ☆支給額月額36,500円～211,530円の範囲で、障害の程度等に応じて支給
- ☆注意介護保険サービス、労災の介護給付等との併用はできません

《詳しくは》
独立行政法人 自動車事故対策機構釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町7丁目4番地1 太平洋興発ビル2階
電話 0154-32-7021へ ホームページ「ナスバ」で検索
専用駐車場はありませんのでお車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。
なお、駐車料金はお客様のご負担となりますのでご容赦下さい。

令和5年10月街頭検査

釧路運輸支局

北海道運輸局釧路運輸支局では、10月25日(水)の13時20分から14時20分の約1時間にわたり、「不正改造車排除運動強化月間」及び「自動車整備推進運動」の一環として恒例の街頭検査を国道38号線沿いの釧路運輸支局自動車検査場において実施した。

この街頭検査は釧路警察署の応援を得て、釧路運輸支局の担当職員を



バードビュー

昨年、突然愛車がエンジントラブルで不具合を起こして廃車となった。乗り替えを余儀なくされ、仕事でも利用していたなじみのある車に乗り替えたのだが、自動ブレーキなどの先進安全装置は、乗っけていても安心感や利便性に優れ、いずれも慣れてしまうと手放したくなくなる。

乗り始めたころは、このシステムと自分の運転とのギャップがあった。なかなかなじみず何度か警告音が鳴って戸惑っていた。しかし、徐々に安全装備に慣れていくと鳴ることは一切なくなった。先進安全装置との親和性が高まっていることが、安全運転につながるのだらう。

小学生向けに 社会科見学会

釧路スバル

釧路市立新陽小学校に通う5年生11人が、釧路スバル(上原彰人社長)本社で行われた自動車について学ぶ社会科見学会に参加し、本社併設のショールームとサービスマ工場を見学した。

学校側から見学会を実施したいとの要望があり、社会科授業の一環として初めて開催。児童は、新車ディーラーの仕事や先進安全技術などについて座学で学び、サービスマ工場では整備中の車両などを見て回った。その後、駐車場の一角で追突回避支援システム「プリクラッシュ」と車両の周囲確認を補助する「パノラミックビューモニター」を体験していた。

上原社長は「日本の基幹産業である自動車産業についての理解を深めてもらうとともに、交通安全意識の向上にも役立ててほしい」と話した。

だが、今年7月3日よりの貼り付け位置が変更になったこともあり、検査標章の貼付はドライバーも整備事業者もより一層気を払うべき事項といえる。

未だ警告を受ける車両が後を絶たないのは非常に残念である。今後も運動を強化していきたい。

《実施結果》

	(合計)
①検査車両数	142台
②整備不良車両数	9台
(うち整備命令台数2台)	
③無車検車両数	0台
《主な不適合箇所》	
①番号灯不点灯	4台
②フォグラмп不点灯	2台
③車幅灯不点灯	1台
④制動灯不点灯	1台
⑤回転部分突出	2台
(整備命令)	

運転適性診断をご利用ください ～ 事故防止のために ～

自動車事故を防ぐには、まず運転に繋がるくせを知ることが大切です。そのために、ぜひ「適性診断」をご利用ください。
カウンセリングやアドバイスを行うものも用意しております。

診断の種類等

- ◆ 一般診断(診断のみ) : 2,400円 …… 所要時間 約60分
- ◆ カウンセリング付き一般診断 : 4,800円 …… 所要時間 約90分
- ★ 1日4回実施しており、予約制となっております。

《詳しくは》
独立行政法人 自動車事故対策機構釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町7丁目4番地1 太平洋興発ビル2階
電話 0154-32-7021へ ホームページ「ナスバ」で検索
専用駐車場はありませんのでお車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。
なお、駐車料金はお客様のご負担となりますのでご容赦下さい。

ハイヤー・タクシーでの忘れ物・お問い合わせは

☎ 0154-51-2173

釧路地区ハイヤー協会

〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目1番1号(自動車会館3階)

釧路ハイヤー協同組合発行 便利なタクシーチケット お支払いはスムーズ!

お問い合わせは ☎ 0154-52-1331

釧路ハイヤー協同組合

〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目1番1号(自動車会館3階)

営業スタッフ向けサポカー体験会

知識向上・普及に取り組み

自販連釧路

自販連釧路支部（坂根篤支部長）は、釧路運転免許試験場で「安全運転サポカー（サポカー）」の営業スタッフ向け合同体験会を開催した。写真。先進安全技術の知識向上とサポカーの普及啓発に取り組み、増加する高齢者ドライバーによる交通事故防止を狙う。



2022年に北海道警察釧路方面本部と締結した「高齢者等の交通事故防止の取組に関する協定」の効果的な推進を目指すもの。自販連釧路に加盟する新車ディーラーの営業スタッフが先進安全技術についての知識を向上し、同協定の第3条に定められている「安全運転サポカーの普及啓発を図るための講師の派遣」に適切に対応できる体制を整える。

令和5年度

整備管理者選任後研修会

会場と日程の予定

一般社団法人釧路自動車協会・一般社団法人釧路地区トラック協会・釧路地区ハイヤー協会は北海道運輸局釧路運輸支局と共催で、令和5年度整備管理者選任後研修会を次の日程により実施する予定となった。

この研修会では、車両管理の実務、最近1年間における関係法令の改正並びに主要通達の事故防止対策及びその他整備管理者に必要な事項を勉強する。

▼研修会場と日程の予定

①会場：「釧路市生涯学習センター（まなぼとと幣舞）」2階多目的ホール

②住所：〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号

③開催日

第1回目…令和6年2月8日(木)

第2回目…令和6年2月14日(水)

第3回目…令和6年2月15日(木)

④時間

●受付…午後1時より1時30分まで【時間厳守】

●開始…午後1時30分から

●終了…午後4時頃

＊駐車場の台数に限りがありますので、乗り合い又は公共交通機関をご利用ください。

され、普通免許から「サポカー」限定免許への変更が可能となり、サポカーの普及促進に期待が寄せられている。

自販連釧路の山岸彬専務は「お互いに情報交換しながら、各メーカーの特徴や強みなどをしっかりと共有してほしい」と、今後の業務に生かすことをしていく考えだ。

毎月15日は

道民

交通安全の日

今季は暖冬。こんな予想がなされてきたが、ある気象予報士は「暖冬ではなく、寒暖差の冬」であると指摘する。太平洋側では夜から一気に冷え込み、晴れつつも寒い数日が続いたかと思えば、また「暖の戻り」もあるという◆太平洋上の大型エルニーニョ現象や、インド洋の海面水温分布が例年と異なることから、日本付近では偏西風が大きく北に蛇行する。蛇行する幅が大きいと、南からの暖気が流れ込みやすく、西高東低と呼ばれる冬の気圧配置が長続きしない。これが寒暖差の原因らしい◆冬型が居座ると、寒さだけでなく乾燥

抗うことが難しいのではないかと指摘する声もある。

国交省は、「自動車検査員がみなし公務員である自身の立場を認識し、公正、厳格に検査を行う環境を事業者が整備することが重要である」との考えだ。このため、自動車検査員の働き方などに関する実態調査を決めた。開始時期や手法などについてはこれから詰める。

ビッグモーターの不正車検事案では、国交省が一斉に立入検査した34

自動車検査員の実態調査へ

相次ぐ不適切検査や行政処分増加受け

全国の指定工場対象に

国交省

国土交通省は、自動車検査員の実態を調査する方針を明らかにした。ビッグモーター（東京都多摩市）をはじめ、不適切な検査業務などの発覚が相次ぐ中、「みなし公務員」である自動車検査員の解任を命じる行政処分件数も増加傾向にある。国交省は、全国の指定整備工場を対象にした調査で実態を把握し、自動車検査員が法令を順守しつつ、適正に業務を行える環境を整備する。

自動車検査員は、指定整備事業者に勤務する民間の社員ではあるが、本来、国が行うべき自動車検査（車検）を代行する立場上、自動車検査員服務規程で「身分は公務に従事する公務員と同等とみなされる」とし、みなし公務員に指定されている。

国家資格の分類の一つである「業務独占資格」にも該当し、検査についての判定と指示に関する権限について「社内における組織、職位および就業規則など、社内規定にかかわらず検査員が有するものとする」といった強い職務権限を持つ。

こうした身分保障や職務権限の規定にも関わらず、自動車検査員が不正車検に手を染める背景について「社員でもあるため、会社の指示に

非常に重く受け止めている。斉藤鉄夫国交相は、自動車の安全に関わる体制についてしっかりと取り組んでいくよう省内に指示した。

国交省の「指定工場の処分件数の推移」によると、自動車検査員解任の発令件数は増加傾向にある。22年度は45人で、コロナ禍前の18年度と比べて倍増した。今年度の見通しはビッグモーターの不正車検事案などでさらに増える可能性がある。整備士不足が深刻化する中、一部の事業者による悪質な不正事案が業界全体に及ぼす影響は無視できない。国交省は、自動車検査員の実態調査などを通じ、車検制度の信頼回復と整備業界の風評被害防止にもつなげていく考えだ。

※みなし公務員は公務員ではないが、職務内容が公務に準じたり、公務員の職責を代行するとして、公務員の扱いを受ける者を指す。守秘義務のほか、公正な職務執行を担保するための贈収賄罪や虚偽公文書作成罪などが適用される。自動車検査員のほか、駐車監視員、自動車教習所の技能検定員などもみなし公務員に当たる。

【安全運転は運転経歴証明書から】

◎ 交通事故・違反防止に対する職場の連帯感が生まれます

◎ 交通事故処理等に費やす無駄な労力、保険料の減少も期待できます

◎ 必須アイテムとして多くの企業が安全運転管理に利用しています

◎ 1年以上無事故無違反者にはSDカードが交付されます

SDカードは定型優遇店が全国にあり割引制度等の特典があります
詳しくはホームページをご覧ください
(<http://www.jsdc.or.jp>)

申請方法 代表者が委任を受けて一括申請することが出来ます。申請手数料1通670円です。
詳しくは、下記事務所にお問合せ下さい

自動車安全運転センター北海道釧路方面事務所
〒085-0018 釧路市黒金町10丁目5の1
北海道警察釧路方面本部1階 TEL0154-25-7171

JAF入ってますか

JAF会員の路上故障は年中無休24時間体制です。
▶ご入会は、お近くのJAFか自動車販売店へ◀

ご入会になるとこんな特典があります。

JAFロードサービスを会員の方がご利用になると・・・
救援時の基本料・作業料（30分以内）・けん引料（15kmまで）は無料です。
その他、機関誌（JAFMATE）の配布・スポーツライセンス等の業務もおこなっています。

・入会金 2,000円

・年会費 4,000円は安心料です。

一般社団法人 日本自動車連盟 釧路支部
〒084-0906 釧路市鳥取大通8丁目2番11号 TEL.0154-51-2167